

# BIOZ Nephrite

## ネフライト



ネフライトは、ダイズなどの豆類向けの葉面散布資材（バイオスティミュラント）で、モリブデン及び超微量元素を供給。種子処理剤「トパーズ」の効果が切れるタイミングで、施用します。豆類の子実肥大期まで根粒の活性を維持し、窒素固定を促進する資材です。第3本葉期以降に施用する事で、ダイズ・豆類の増収が期待できるよう処方されています。

### 利点

- ・ホルモンバランスを調整することで、若くて強い根粒を継続的に形成
- ・効率的な窒素固定により、作物成長のエネルギーをより多く供給
- ・根粒菌によって提供される窒素の、タンパク質・穀粒への転換を促進
- ・根粒へのエネルギー供給を維持
- ・作物のエチレン形成を減少させ、根粒の早期枯死を防止
- ・根粒の生理的活性を保つための必須元素を供給

### 製品特性

- ・物理的性質：帯紫白色混合顆粒
- ・用途：葉面散布
- ・製品荷姿：2kg/袋
- ・原産国：ブラジル
- ・含有成分：リン酸、カリウム、マグネシウム、硫黄、モリブデン、亜鉛、その他超微量元素含有
- ・使用期限：製造年月日より5年
- ・製品コード：500961

### 施用量

栽培品目	施用量 (g/10a)	施用方法	推奨施用時期
ダイズ・豆類	30	葉面散布	第3本葉期～開花直前まで



慣行栽培



BIOZネフライト施用

### 製品レンジ

BIOZ（バイオスティミュラント）			
製品名	用途	栽培品目	製品コード
BIOZ Topaz	種子処理	ダイズ・豆類	500965
BIOZ Nephrite	葉面散布	ダイズ・豆類	500961
BIOZ Onyx Annual	葉面散布	水稲・小麦・ダイズ	500962
BIOZ Onyx Permanent	葉面散布	馬鈴薯・果樹類	500966
BIOZ Moonstone	葉面散布	作物全般	500960
BIOZ Sunstone	種子処理	水稲・小麦・トウモロコシ	500964



# BIOZ Nephrite

## ネフライト

### 葉面散布方法

- ① ネフライトの推奨施用量は、希釈倍率基準でなく単位面積あたりの投下量（30g/10a）が基準となります。
- ② ネフライト希釈液単独または、農薬資材との混合希釈液をブームスプレーヤーにて葉面散布します。
- ③ ネフライト希釈液単独の葉面散布の場合、少量散布（6L~/10a）が可能です。展着剤の使用を推奨します。
- ④ 農薬資材との混合希釈液を葉面散布する場合、ネフライトの希釈倍率は、混用する農薬資材に合わせてください。ネフライトと農薬等を初めてタンク内で混合する前に、ボトルテスト\*を行い、適合性の確認を行ってください。

\*詳しくは下記参照。石灰硫黄合剤、銅剤、ベンタゾン液剤、グリホサート塩液剤との混用を避けてください。

### 殺虫剤・殺菌剤とのボトルテスト

- ① ネフライト製品粉末少量をボトルに入れ、同倍率もしくは低倍率で混用する農薬との適合性を確認します。
- ② ボトル内に容積60%の水を入れてください。
- ③ ボトル内に展着剤を規定量入れてください。
- ④ ボトルを振ってください。
- ⑤ 薬剤1（薬剤1の希釈倍率）を入れて、再度ボトルを振ってください。
- ⑥ 薬剤2（薬剤2の希釈倍率）を入れて、再度ボトルを振ってください。
- ⑦ ボトル内の溶液を確認。溶液中に物理的・化学的な反応（沈殿・凝集）がないことを確認します。

### ボトルテスト例） 実際の使用倍率よりも低い倍率での試験

- ① 2.0Lポリ瓶にネフライト粉末6.0g（希釈倍率:333倍）を加える。
- ② 容積60%の水（1.2L）を加える。
- ③ 規定量の展着剤を加える。
- ④ ボトルを振る。
- ⑤ 殺虫剤A（希釈倍率:2000倍）を1.0mL加え、ボトルを振る。
- ⑥ 殺菌剤B（希釈倍率:400倍）を5.0g加え、ボトルを振る。
- ⑦ ボトル内の溶液を確認する。溶液中に沈殿・凝集が発生していないことを確認。

### 希釈水量の例

混用資材の例	希釈水量
殺虫剤（アブラムシ）	80L/10a
殺菌剤（べと病）	100L/10a
混用資材なし	6-25L/10a

\*希釈倍率は混用する殺虫剤・殺菌剤に合わせてください。

